

まめまめ通信

2月のお知らせ

当院では流行期のインフルエンザ
疑い時の受診は、マスクをご着用
のうえ、通常待合室でお待ちいた
いでおります。
ご予約の際は隔離外来ではなく
一般外来でご予約をお取りいた
だくようご協力をお願い致します。

最新の診療予定は
ホームページでご確認ください。
携帯の方はこちらからどうぞ



もりもり(病気外来)担当医師のみ表示しています。
担当医師の変更が生じる場合がございますので予めご了承ください。

	月	火	水	木	金	土
	1/29	1/30	1/31	2/1	2/2	2/3
AM	木実谷・横山	古川・村井	森本	休診	木実谷・横山	宮田・横山
	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10
AM	木実谷・横山	古川・村井	木実谷	休診	木実谷・横山	森本・内田
	2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17
AM	建国記念の日 振替休日	古川・村井	森本	休診	木実谷・横山	木実谷・内田
	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24
AM	木実谷・横山	村井	森本	休診	木実谷・横山	宮田・木実谷
	2/26	2/27	2/28	3/1	3/2	3/3
AM	木実谷・横山	古川・村井	森本	休診	木実谷・横山	木実谷・内田

ホームケア相談をご利用ください

医事の コーナー

お子さんの突然の発熱、受診した方がよい
かな？下痢をしているけど、どうしたらよい
の？など、心配なことがありましたら看護師
がホームケアの相談をお電話でも承ります。

当院かかりつけの方とその家族の方が対象です。以下の要
領でお気軽にご相談ください。

- 1) 診察券をお手元にご用意の上 お電話ください。
TEL 042-536-7280
- 2) カルテ番号、お名前、年齢をお知らせください。
- 3) ご相談内容を承ります。普段のお子さんと比べて、
ぐったりしている、呼吸が苦しそう、嘔吐下痢の回数が
多い等の症状がございましたら その旨をお申し出
ください。
- 4) お話の結果、受診が必要な場合やお薬の使い方な
ど直接お伝えしたほうが良い場合はご来院頂くこともご
ざいます。診療を含めて当院で対応できない場合には
他院を紹介させていただきます。

子ども達のこころの疲れ

子ども達は自分自身で心の疲れを感じたり対
処することがまだ上手にできません。

日常で対処可能なエピソードなら、その経験
は成長へつながりますが、自分ではどうにもで
きないことや、慢性的に繰り返されるストレス
は身体症状に現れることがあります。

その例として発熱や頭痛、腹痛、食欲不振、下痢、蕁麻疹、
倦怠感、不眠、倦怠感脱毛(抜毛)、チック、頻尿(尿意が頻
回)このような症状があり、内科的に何も問題がないことを確
認しましたら、はやめに心理士にご相談ください。

3/31はMRワクチン2期の公費期限です

MR(はしか・風しん)ワクチン2期(年長さんでの接種)は
公費での接種期限が3/31までです。

3/31を過ぎると自費での接種になりますので、母子手帳
をご確認ください。

公費の用紙をお持ちでない方は、
立川市在住の場合は健康会館へ、
立川市外在住の場合はお住まいの
市役所等へお問い合わせください。
接種希望の方は空き状況のわかる
インターネットでのご予約をお勧めしております。



インフルエンザでのとある一日

久しぶりに入室した6歳のIくん。保育士が「鼻
水の中にいっぱいバイ菌がいるんだよ」とお話し
すると、Iくんは1歳のSちゃんのお手本になろう
と自分で鼻水を吸引器で吸ってみては、都度手
を洗って見せてくれて、誇らしげな様子。わざと
大きな口をあけては、Sちゃんにまねっこされる

のを楽しみながら、少し早いお昼ご飯を食べました。
普段はお昼寝をしない君ですが、その日はぐっすり。疲れた体
を休めていました。たっぷり寝た後は、絵本を読んだりシール貼
りをしてゆったり遊んでいると、あっという間にお迎えの時間に。
インフルエンザにかかると、熱が下がっていても体の疲労感が
強いので、ご自宅で過ごす際もゆっくり休めるといいですね。

1月の保育室感染情報

今月はインフルエンザと急性上気道炎のお子さんが多く
入室しました。



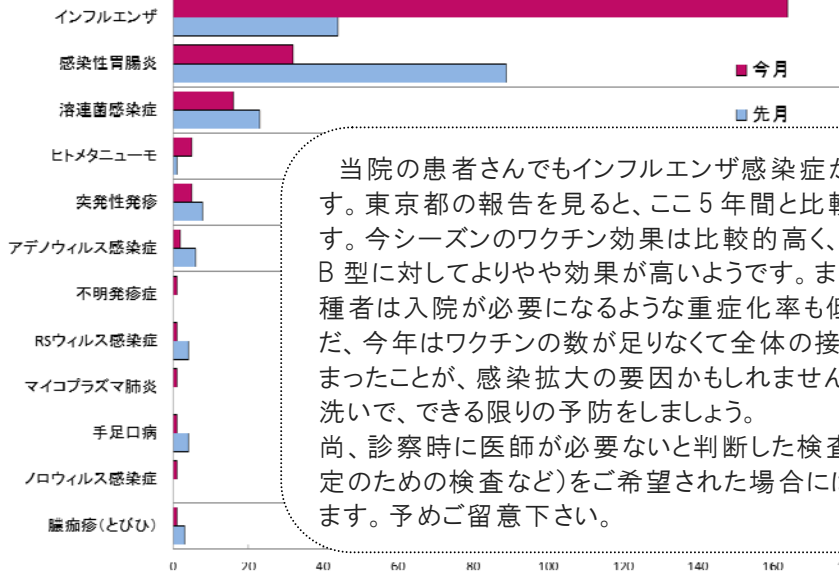
心理相談



ぼけっと 病児保育室 だより



流行の 病気 だより



集計期間
1/1~ 1/25

当院の患者さんでもインフルエンザ感染症が相当増えています。東京都の報告を見ると、ここ5年間と比較しても最大の勢いです。今シーズンのワクチン効果は比較的高く、A型に対しての方がB型に対してよりやや効果が高いようです。また、例年、ワクチン接種者は入院が必要になるような重症化率も低くなっています。ただ、今年はワクチンの数が足りなくて全体の接種率が低くなってしまったことが、感染拡大の要因かもしれません。咳エチケットと手洗いで、できる限りの予防をしましょう。尚、診察時に医師が必要ないと判断した検査(インフルエンザ判定のための検査など)をご希望された場合には保険適応外となります。予めご留意下さい。



古川Drの
豆知識

口腔アレルギー症候群というのを ご存知でしょうか。

生の野菜や果物を食べた後に口の中やのどがイガイガしてかゆかったり、唇が腫れたりするなどのアレルギー症状が出る病気です。花粉症の人が、その花粉にアレルゲンの構造が似ている食べ物に反応するようになることが主なメカニズムです。学童期から大人になって発症することが多いとされています。多くの場合、口やのどに限局した症状にとどまり自然に軽快しますが、一部の患者さんでは全身の症状になることも知られています。頻度が高いのはリンゴ、モモ、サクランボなどの果物で、シラカバやハンノキの花粉症が関係されていると報告されています。(シラカバ花粉患者の20%くらいが合併との報告あり)生の野菜や果物のアレルゲンは熱に弱いので、加熱調理すれば症状なく食べることができます。もし症状が口腔アレルギー症候群ではないかと思われる場合にはアレルギー検査ではっきりすることがあります。ご相談ください。



宮田Dr
ひとり
ごと

26周年を迎えました

2月3日は当クリニックの誕生日です。今年は26周年を迎えました。私の医師人生の半分以上をこのクリニックと共に過ごしたことになります。

開院当時の子どもの病気とここ数年の子どもの病気はずいぶん変化しています。急性疾患では重い感染症や喘息発作が減り軽いかぜや胃腸炎ですむようになり、慢性のアトピー性皮膚炎等のアレルギー疾患便秘 おねしょなどがふえ、また発達に偏りのあるお子さんたちなど継続して見ていく必要のあるお子さんたちが増えました。その理由としてたくさんのワクチンが導入されたこと、ベッドサイドで診断できる迅速診断キットの進歩などがあるからだとおもいます。小児科医は病気を治すだけでなく予防し子どもの健やかな発育を応援する仕事なんだと実感しています。これからも子どもたちが「今必要なことは何か？」を感じながら地域で診療を続けていきたいと思っています



サービスの
コーナー

今月のおりがみ 「おに・てぶくろ」

2月は節分。大きな紙で おにの お面が作れたら、豆まきで大活躍間違いなし！てぶくろひとつ完成したら、2つ目は左右反対に折るのに挑戦してみてください。

今月のおすすめ絵本

「14匹のさむいふゆ」 作:いわむら かずお
14匹シリーズの冬におすすめの一冊です。冬の森は、白い雪に埋もれています。外はとっても寒そうですが、ねずみたちのおうちには暖かそう。おうちの中で遊んだり、雪の積もった外でも遊ぶ元気なねずみたち。森の雪景色と、家族とのぬくぬくお部屋で過ごす暖かい絵が冬を感じる一冊です。

診療体制のご案内 2017年4月以下に変更。

受付時間	午前 8:30~13:00		午後 14:00~17:00		ぼけっと病児保育室	こども在宅訪問診療
	もりもり	すくすく	もりもり	すくすく		
月	病気外来	心理相談	—	相談外来 心理相談	○	○
火	病気外来	継続外来 (月2回)	ワクチン	継続外来 相談外来	○	○
水	病気外来	乳児健診 心理相談	ワクチン	心理相談	○	○
木	休診				○	○
金	病気外来	相談外来 (月2回)	乳児健診 幼児健診	相談外来 心理相談	○	○
土	病気外来	乳児健診 (2,4) 心理相談	ワクチン (2,4)	心理相談	—	—

時間外電話相談

①小児救急電話相談 #8000



②クリニック代表電話

042-536-7280にて

専門のスタッフが時間外も相談をお受けします。音声ガイダンスが流れますので、症状についてのご相談をお選びください。